

1. 炊事

- ・各テントサイト内で、カセットガスコンロを使ってテーブル上で調理する。
- ・調理や食器洗いなどに使う水は、グラウンド横の水道（蛇口4か所）より補給してテントサイトで保管する。または、既存キャンプ地の炊事場蛇口からも補給する。
- ・電気の供給はなし。
- ・汚水は既存キャンプ場の炊事場まで運んで排水する。
- ・ガス器具、燃料は各隊・班が用意し、空きボンベは持ち帰ること。
- ・食材は、米以外は各班ごとへの配給とし、キャンプ管理棟本部に取りに行く
- ・食材保冷用に凍らせたペットボトルを、夕方の食材配給時に配る。次の夕方の配給時にはそのまま返却して、繰り返し使うようにする。
※ペットボトルは各参加隊・班で持って来てもらい、最終日にはそのまま持って帰ってもらう。（一人2本、キャップ付き空容器を持ってくる）

2. トイレ、シャワー

- ・野営地から200m(徒歩3-4分)離れたキャンプ場にある、管理棟の施設を利用する。
- ・トイレで緊急の用で必要な場合、青少年の家北側棟のトイレの使用は可（昼間のみ）。通常は、キャンプ場のトイレを使用。トイレ・シャワーとも一度に10人使用可能

3. 活動範囲

- ・野営地、キャンプ場、を活動範囲として、通常は少年自然の家の建屋には入らない。プログラム活動など必要な場合のみ、時間を決めて入る。

4. 本部設置

- ・既存のキャンプ場管理棟前を本部設置場所とする。
本部は、管理棟前にマーキーテントを3張り設置し、プログラム、庶務、救護、野営管理、食材配給担当など、約30名で担当する。

5. ジャンボリー大集会やサテライト行事は少年自然の家施設の文化ホールを利用する。

6. 各県連での集会や日本一ゲーム、信仰奨励などは、キャンプ場海側のフリーサイトを使用。

- ・参加者全員が一同に集まる場所は、キャンプ場前の海岸(砂浜)を利用する。
- ・日本一ゲーム会場は、つどいの広場(22×23m草地)と営火地(直径10mの円形)と海岸(砂場)を利用する。

7. 携帯充電については、本部サイトに受電個所を設置する。

勝手に少年自然の家施設の電源は使わない。

8. 洗濯作業は、本部サイトでの場所を指定するので、各自のテントサイト内ではしない。

9. サイト内で発生したゴミ類は、蓋のある容器に保管し、ビニールゴミ袋で密封して指定された置き場に持っていくこと。

※本部サイト管理棟横に、分別したゴミ置き場を設置する。

- | | | | | |
|-----------|------|-----|--------|------------------|
| ・食材の供給先予定 | スーパー | ヒラキ | (佐敷駅前) | tel:0966-82-3480 |
| ・ゴミ回収予定先 | 美保商会 | | (田ノ浦) | tel:0966-87-2127 |